

URL: <http://nipou-kaigan.kirara.st/>

みなさん、シーニック・バイウェイという言葉を知っていますか？ シーニック・バイウェイとは、アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)という意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる130のルートがあります。(3月に新しく2ルートが登録されました)

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介するものです。=春真っ盛り。春の陽気に誘われてお出掛けを楽しんでください。=

## 今月のシーニック・バイウェイ



### 小蒲江森崎浦バイパス全線開通

3月30日、国道388号の猪串トンネル(311m)を含む710mが開通し、小蒲江森崎浦バイパス全線が供用しました。本バイパスの全線開通により、幅員狭小・線形不良箇所等の改善や蒲江地区中心部から蒲江ICへのアクセス強化などの効果が図られました。

撮影:佐伯土木事務所

## 地域資源（宝）の紹介コーナー

このコーナーでは、日豊海岸シーニック・バイウェイエリアの旬の地域資源(宝)等を紹介します



### 地域で活動する人



#### ◆松久 國春(マツヒサ クニハル)さん ～大分県マリンカルチャーセンター新任館長～

大分県マリンカルチャーセンターでは、開館から20年を越え古さが目立ってきている施設のリニューアル、マンボウ以外の目玉の発掘などが今後の課題です。

東九州道が一部開通し2月、3月と集客が大幅に増えていますが、全線開通したときに蒲江が素通りされないように”道の駅”や”たかひら展望公園”、”釣っちゃん王”などと連携して蒲江地区を盛り上げていきたいと思ひます。

～館長さん、よろしくお願ひします。～



松久國春さん



### 歴史・文化資源



#### ◆蒲江八景⑧(佐伯市蒲江)

いよいよ蒲江八景の紹介も最後となりました。  
昔の人は東光寺の鐘を次のとおり詠っています。

##### 東光晩鐘【とうこうばんしょう】

飢鴉集枯木 『飢鴉【きあ】(飢えた鳥)枯木【こぼく】に集い』

寒日下危峰 『寒日【冬の日】危峰【きほう】(けわしい峰)に下る(日が落ちる)』

暮色蒼然至 『暮色蒼然【ぼしよくそうぜん】(うす暗くなる)と至り』

一声山寺鐘 『一声山寺の鐘(東光寺の暮六つの鐘)』

出典：蒲江浦の歴史散歩（坂本義明著）



東光寺の鐘



### 食



#### ◆地下茶山(延岡市北浦)

地下(じげ)地区の茶山は、「日本の里100選」に選ばれた風景で、約11haの茶畑が山の急斜面に広がっています。茶畑には早生品種の「さえみどり」「さきみどり」などが栽培されていて、4月には1番茶の摘み取り作業が始まり、新茶が販売されます。奥にうっすら見える道路は2月に開通した東九州道です。

地下の茶山



#### ◆モジャコ漁(佐伯市蒲江)

モジャコは、ブリの養魚(3～7cm程度)で「藻」に付いて生息します。モジャコ漁は、この「流れ藻」についたモジャコを専用の網を使って捕獲します。網を落とすタイミングが重要で、早すぎても遅すぎてもモジャコは網に入りません。捕獲したモジャコは湾内にある「養殖筏」で養殖し、ブリ(60cm以上)になってから出荷します。今年の漁は4月9日～5月1日までです。



モジャコ

いかだ  
養殖筏





## 自然・景観資源



### ◆エンジェルハイロウ(佐伯市蒲江)

雨上がりのある日、雲間から光が差している光景です。この写真は14時に撮影したのですが曇っていて少しくす暗い中に雲間から光の柱が海に降りそそぎ海面を部分的に照らしていました。

薄明光線、光芒等と呼ばれており天使のはしご又は階段という意味のエンジェルハイロウとも呼ばれているそうです。



たかひら展望公園から望む

### お知らせ

### ◆宮野浦八十八カ所大師祭(延岡市北浦町宮野浦)

毎年旧暦の3月21日に開催される「宮野浦八十八カ所大師祭」が、今年は**4月30日(火)**に開催されます。

宮野浦地区の一番大師から八十八番大師まで、約12kmの参拝路を歩きます。途中、では地区の人たちがお接待で、赤飯やお茶が振る舞われます。 問合せ先:延岡市北浦町総合支所地域振興課  
TEL 0982-45-4238



宮野浦大師像



### ◆第31回「仙崎公園つつじ祭り」が開催されます

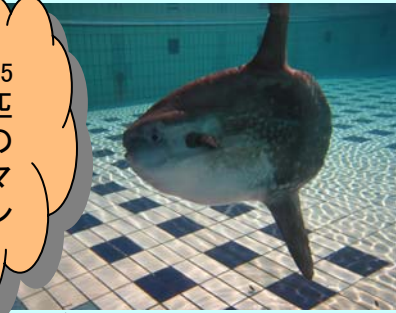
**4月21日(日)**、「仙崎公園つつじ祭り」が開催されます。祭りでは、カラオケ大会などのイベントやぶり汁、リサイクル石鹸の無料配布などもあり、新鮮な蒲江の海の幸も味わっていただけます。仙崎公園は、標高412mの仙崎山山頂近くにあり、北側に入津湾、南側に太平洋を遠望する広大なパノラマが魅力で、4月には5万株もの野生のフジツツジが咲き誇ります。

問い合わせ先:佐伯市蒲江振興局 地域振興課  
TEL 0972-42-1111

仙崎公園からの眺望 4/4撮影



てボ15  
いう匹  
るがの  
よ待マ  
っソ



※マンボウの数は4月11日時点です

## お知らせ ◆マンボウフェスタが開催されます

今年もマンボウが大分県マリンカルチャーセンターにやって来ました。3月8日には、河内小学校児童による「お帰りマンボウ」の歓迎行事が開催されました。「マンボウフェスタ」は、**5月3日から6日**まで、蒲江名物昼めし祭りや魚のつかみどりなど、イベント盛りだくさんで開催されます。

入場料金 大人300円、小・中・高生150円、幼児50円

問合せ先:大分県マリンカルチャーセンター TEL 0972-42-1311

## ◆かまえコンシェル

コンシェルはコンシェルジュを略した表現で「案内人」の意味合いを持つ語

2月16日に東九州道(蒲江～北浦間)が開通し、道の駅やマリンカルチャーセンターを始め宮崎から多くのお客様が来佐しています。高速無料化の際も実施していましたが、道の駅かまえで観光案内「かまえコンシェル」を3月4日から再開しました。水曜日が定休日で、10時～16時で観光案内をしています。何分始めたばかりで色々まだまだ勉強中ですので、わからないこともあるかもしれませんが観光の際はご利用下さい。



かまえコンシェルのお二人

## ◆九州風景街道に新しく「別府湾岸・国東半島海への道」が加わりました。



日本風景街道九州ルート

3月21日に「別府湾岸・国東半島海への道」が日本風景街道九州ルートの12番目ルートとして仲間入りしました。

別府湾岸・国東半島の海へ(海岸線)で繋がる5市1町が、ともに手を携え、世界に誇る「ふるさとの風景」を維持・継承し、さらに磨き、地域の活性化に寄与することを目的に活動していきます。

詳しくは九州地方整備局HP記者発表資料をご覧ください

<http://www.qsr.mlit.go.jp/n-kisyahappyou/h25/130321/index2.pdf>

### 東九州自動車道建設情報



### 熊野江地区改良

写真は、東九州道(北浦IC～須美江IC間)の熊野江地区の工事状況です。熊野江地区では、山切りや盛土などの土工事が最盛期を迎えています。地域の皆様ご協力よろしくお願ひします。



法面保護工事

東九州自動車道(佐伯～北川間)の工事進捗状況写真が下記URLでご覧いただけます。

佐伯～県境間URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/higashisnchoku/higasikyuuushuu.html>

県境～北川間URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/douro/higasikyushu/index.html>

## ◆ 日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)のホームページ ◆

URL: <http://nippou-kaigan.kirara.st/>

皆様からの情報提供をお待ちしております。

### 問い合わせ先

## 日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

〒876-0813 大分県佐伯市長島町1-2-1 (大分県佐伯総合庁舎1階) 一般社団法人佐伯市観光協会内  
tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

(行政側問い合わせ先)

佐伯河川国道事務所 調査第二課  
tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726

延岡河川国道事務所 調査第二課  
tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489